

油断大敵！ 交通事故



すでに昨年の2倍以上 市内での交通死亡事故

今年、尾道市内で発生した交通死亡事故は6件。これは、昨年1年間での件数3件と比べると、2倍にも増加しています。事故の状況は、横断中の歩行者と自動車、交差点で車同士が出合い頭などさまざまです。交通事故に遭わないため、普段からどんなことを意識したらいいのでしょうか？

Interview



尾道警察署 交通課長
花井俊博さん

今年、尾道市内で発生した交通死亡事故は、被害者・加害者ともに、高齢者が多くなっています。また、事故の形態としては、死亡事故6件のうち3件が交差点で発生しています。

「交通事故のない尾道」の実現のため、車を利用する人も歩行者も皆さんがそれぞれ思いやりを持ち、「事故を起こさない・遭わない」ということを心がけていただきたいと思います。

そのために、事故の情報をYouTubeでわかりやすく紹介していますので、お役に立てていただければと思います。

日ごろから気を付けよう 歩行者の注意点

無理な横断はせず、横断歩道を利用

県内では、横断中の交通死亡事故が最多となっています。道路を横断するときは、なるべく横断歩道を通りましょう。車両の前や後ろを通り抜けて横断するのは危険です。



また、横断歩道であっても、車両の運転手が歩行者に気づいていない場合があります。必ず左右の安全確認を行うとともに、場合によっては手を挙げるなどして、「渡る」という意思をドライバーに伝えましょう。

反射材は夜間外出時の必需品！

夜間は黒っぽい服装では、ドライバーから歩行者が見えにくく、重大な交通事故が起こりやすくなります。夕暮れ・夜間・早朝は、白や黄色など明るい服装をし、LEDライトや反射材を利用しましょう。



自転車も交通ルールを守りましょう

自転車も車両の一部です。運転するときは「自転車安全利用五則」を守りましょう。

【自転車安全利用五則】

- ① 自転車は車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 交通ルールを守る

二人乗り・傘差し運転・携帯電話使用、並進などは禁止です。また、夜間はライトを点灯、明るいライトを使用しましょう。

- ⑤ 子供はヘルメットを着用



加害者にも被害者にもなりうる ドライバーの注意点

暗くなり始めたら早めにライト点灯

夜間、暗い道では、歩行者や自転車の発見が遅くなり、事故が発生しやすくなります。

夕方、早めにライトを点灯し、前の車や対向車がないときは、上向きライト(ハイビーム)で運転しましょう。



見通しの悪い交差点では必ず徐行や一時停止

市内で発生している死亡事故6件のうち、3件は交差点で発生しています。

交差点では、安全確認を徹底しましょう。また、左右の見通しの悪い交差点では、必ず徐行や一時停止して、特に注意しましょう。

横断歩道付近では歩行者の確認

横断歩道の近くでは、直前で停止できるような速度で運転をしてください。

また、横断歩道は歩行者優先です。横断を待っている人がいたら、車両は一時停止し、歩行者が渡りきるのを待ちましょう。

交通安全情報を動画でも配信

YouTube「広島県警察【公式チャンネル】」では、尾道市内で発生した重大交通事故の発生状況や気を付ける点などを、事故の現場となった道路の映像とともに動画で見ることができます。

「尾道警察署ニュースチャンネル」で検索し、ご覧ください。

YouTube「広島県警察【公式チャンネル】」▶



人ごとではない 特殊詐欺

Check!

特殊詐欺の主な手口

オレオレ詐欺

息子や孫などの親族を装って、仕事のトラブルなどを口実に現金を要求する詐欺です。「親族を庇ってあげんといけん」という心理を利用し、尾道市内で多発しています。ターゲットや親族の個人情報を不正に入手し、これを使って親族だと信じ込ませるなど、手口が巧妙化しています。

こんな言葉が出たら要注意!

「会社の小切手をなくした」
「バレるとクビになってしまう」

還付金詐欺

市役所や社会保険事務所の職員を名乗り、年金や税金、保険料等の還付手続きを装ってATMまで誘導し、現金を振り込ませる詐欺です。「払い戻し期限が迫っている」と焦らせ、落ち着いて考えることを妨害してきます。

こんな言葉が出たら要注意!

「受け取っていない還付金があります」
「ATMで手続きができます」

預貯金詐欺

市役所や税務署の職員を名乗り、医療費などの払い戻しがあると行ってキャッシュカードの確認や取替が必要という口実で自宅を訪れ、キャッシュカードをだまし取る詐欺です。他にも、大手百貨店や家電量販店の店員などを名乗って「あなたのキャッシュカードで買い物をした人がいる」と言ってくることもあります。

こんな言葉が出たら要注意!

「キャッシュカードを取りに行く」
「暗証番号を教えてください」

Check!

詐欺被害にあわないための対策

不審な電話は一旦切って、警察や家族に電話!

特殊詐欺の手口は巧妙化しており、一度電話に出てしまうと、気づかぬうちに犯人のペースに巻き込まれ、冷静な判断ができなくなってしまいます。

電話でお金の話が出たら詐欺の可能性を疑いましょう。一度電話を切り、冷静な第三者に相談してください。相談できる相手がない場合は、秘密を厳守しますので、警察署へ相談してください。

「不審な電話に出ない」対策が効果的

犯人の働きかけの多くは電話によるもので、特に自宅の固定電話が狙われています。不審な電話に出ないようにすれば被害を防ぐことができます。

電器店などで販売されている「防犯機能付き電話」を使うことで、非通知の電話を拒否したり、電話機に登録してない電話番号の相手には自動音声で注意したりすることができ、不審電話を撃退することが可能となります。

防災ラジオ・アプリでも詐欺発生状況を配信

尾道防災ラジオや、尾道防災アプリでは、市内で特殊詐欺被害が発生したり、家族や金融機関職員になりすまし相手の家族構成や資産状況を確認する「アポ電」がかかってきたりしたときに、被害状況について随時お知らせしています。

被害を防ぐには、犯罪の情報を知ることが有効です。



尾道防災アプリ登録用HP



Interview



生活安全課長
澁谷嘉人さん

今年9月末までの間に市内で13件も発生している(オレオレ詐欺)は、1件で1,500万円を超えるものもあり、高額被害が続いています。また(還付金詐欺)は、市職員などをかたった電話が市内のお宅をターゲットに無作為にかかっている状況です。

これらの被害は、全て固定電話にかかっています。かかってきた電話で、お金の話が出たら詐欺を疑ってください。

また、決して他人事でなく、自分にも起こりうるのだということを忘れないでください。

地域の犯罪情報を発信 広島県警察メールマガジン

「犯罪情報」「不審者情報」などをタイムリーにお知らせしています。地域の情報を知って、防犯に役立てることができます。

- 【登録方法】
- ① メールアドレス(touroku@anzen.police.pref.hiroshima.jp)に空メールを送信。
 - ② 「広島県警メール 仮登録完了お知らせ」が届いたら、メール記載のURLにアクセスして、本登録。

iPhone、Android、携帯電話の人は、左のQRコードから空メールを起動できます。

